

地域支え合いの仕組みネットワーク通信

～発信！となりのまちの支え合い～

創刊!!

地域支え合いの仕組みネットワーク通信

ご挨拶

埼玉県では、平成21年から「地域支え合いの仕組み」の普及拡大に向けた取組みを実施しており、平成28年10月には全市町村で地域支え合いの仕組みが立ち上がりました。

これまで、地域支え合いの仕組み実施団体の皆様におかれましては、月例の実績報告や訪問のご対応、全体会議へのご出席など、地域支え合いの仕組みの推進に多大なご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

実施団体の皆様の熱い想いや優れた取組・工夫等を他の実施団体や関係機関に発信するツールとして、ニュースレター『地域支え合いの仕組みネットワーク通信』を発行することといたしました！どうぞよろしくお願いいたします。

目次

創刊!! 地域支え合いの仕組み ネットワーク通信	1
紹介!! 行田市発！いきいき・ 元気サポート制度	1
担当者に聞きました 行田市&行田市社協	2
連載!! 知 ^{とく} 得情報 vol.1	2

取材!!

行田市発！いきいき・元気サポート制度



サポーターの活動

行田市の地域支え合いの仕組み『いきいき・元気サポート制度』は市が市社会福祉協議会へ委託しています。

また、市内の一部地域については地域密着型NPO法人さくらメイトに実施を委託しています。

注目① 社協が自治会長や民生委員、ケアマネジャーの会議に毎年出向いてサービス内容を説明しており、これら地域のキーパーソンからの依頼につながっています。

注目② 利用者への**利用券の販売を訪問によって**行っています。頻繁に利用者^と顔を合わせることで**信頼関係が構築**できたり、随時**利用者の困りごと**を**キャッチ**したりできるため、**より安心なサービスを提供**できます。

注目③ **サポーターへの謝礼も手渡し**により渡しています(月1回)。その際に、サポーターの近況を聞くことができます。

それから、市と社協が協力してサポーターを対象とした**スキルアップ研修**を**年間20時間程度**実施し、サポーター同士の**交流会**も実施しています。

このように**サポーターも安心して活躍**できるよう工夫しています。

★ 行田市いきいき・ 元気サポート制度 基本情報 (平成29年3月現在)

- ◆開始年度
・・・平成21年度
- ◆利用登録者数
・・・236人
- ◆ボランティア登録者数
・・・176人
- ◆利用時間数(月平均)
・・・234時間
- ◆利用が多いサービス
・・・掃除
- ◆利用料
・・・350円/30分
- ◆謝礼
・・・500円/1時間



★ 担当者に聞きました

話し手：行田市高齢者福祉課・行田市社会福祉協議会

聞き手：埼玉県共助社会づくり課

『行田市「いきいき・元気サポート制度」は共助の理念に基づいて実施しています。』
という、担当者(行田市社協)の熱い言葉で始まりました！

例えば、共助の理念に基づいてどのように取り組まれているのでしょうか。

利用者からの依頼に基づいてサポーターを調整する際は、できるだけ近所のサポーターを派遣できるようにします。それによって、依頼されたサービスを行う→信頼関係ができる→日頃から気になる存在になる→見守りに発展できるかと思っています。

まさにお互い様、ちょっとした困りごとを地域で助け合う「共助」ではないでしょうか。

サービスの理念に基づいた制度設計・運営になっているんですね。

市・社協・地元NPO法人の役割分担も理念に基づいて実施されていますね。

サポーターの登録は、市長あての申込書を提出することから「市のために」という意識と誇りを持っているサポーターの方も多くいらっしゃいます。

サービスの実施を目的化するのではなく、理念を実現するための1つの手段として本サービスを活用されていることが分かります。それにより、お互いの長所を生かした役割分担が実施されているんですね！！👍



行田市高齢者福祉課
☎048-556-1111
(223・278)

行田市社会福祉協議会
☎048-557-5400

連載!!

とく 知っ得情報 vol.1 ~ 専門家ボランティア『運営のためのお金の話』~

県は「専門家ボランティア」の登録制度を設け、仕事等を通じて培った経験やスキルを地域に生かしたい方を「専門家ボランティア」として活動に悩みを抱える団体に紹介しています。

共助仕掛人が依頼に合わせて

共助仕掛人連絡先 ▶ ☎048-830-2828

《専門家詳しく調べる》

埼玉共助スタイル▶

専門家ボランティア検索

埼玉県共助の総合ポータルサイト

埼玉共助スタイル

共助

専門家ボランティア検索

専門家ボランティア登録

この連載で、専門家ボランティアの活躍事例を紹介します。是非参考にしてください♪

専門家ボランティアと一緒に地元の応援者づくり！



▶ 運営費を確保するいい方法はないかなあ？

団体A

地域の人を集客するイベントを開催して参加費を集めませんか。



共助仕掛人

団体A

▶ イベントで集客を狙うなら健康に関する講座がいいな…誰に頼めばいいだろう？

団体A

近くにリンパマッサージの専門家があります！



共助仕掛人

健康・スポーツ・美容分野の専門家80人以上の中からマッチングした講師とワンコインで楽しく健康になれる講座を開催しました。地域に団体の活動を知ってもらおうきっかけにもなりました♪

発行元

埼玉県県民生活部共助社会づくり課共助づくり担当

Tel : 048-830-2819

Mail: a2835-10@pref.saitama.lg.jp



埼玉県マスコット
コバトン

埼玉県マスコット
さいたまっち